

企 監 第 3 0 号

平成24年10月10日

大阪広域水道企業団

企業長 竹 山 修 身 様

大阪広域水道企業団

監査委員 坪 内 隆

同 上 西 克 尚

平成23年度 大阪広域水道企業団水道事業会計 決算に  
大阪広域水道企業団工業用水道事業会計

に対する意見書について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された大阪広域水道企業団水道事業会計及び大阪広域水道企業団工業用水道事業会計の決算に対する意見書を、別紙のとおり提出します。



## 目次

審査の対象及び手続.....	1
審査の結果.....	1
意見.....	2
経営の状況.....	3
I 水道事業会計.....	3
1 事業の概要.....	3
2 決算概要.....	5
(1) 経営成績.....	5
(2) 財政状態.....	9
(3) キャッシュ・フローの状況.....	13
II 工業用水道事業会計.....	14
1 事業の概要.....	14
2 決算概要.....	15
(1) 経営成績.....	15
(2) 財政状態.....	19
(3) キャッシュ・フローの状況.....	22
付    表.....	23



## 審 査 の 対 象 及 び 手 続

この意見書は、地方公営企業法（以下「法」という。）の財務規定等の適用を受けて経営する大阪広域水道企業団水道事業及び大阪広域水道企業団工業用水道事業の平成 23 年度の決算に関するものである。

審査に当たっては、次の審査手続を実施した。

- (1) 決算報告書及び財務諸表が法の財務規定等に準拠して明瞭に表示されているかを確認するため、それらの計算突合を行い、試算表、総勘定元帳及び関係帳表との照合を実施した。
- (2) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況について、前年度比較等の分析的手続を実施した。
- (3) 財務諸表の主な勘定について、関係資料と照合し、質問及び勘定分析等の概括的手続を実施した。
- (4) 会計伝票が計数上誤りなく処理されていることを確認するため、例月現金出納検査の結果を閲覧した。

## 審 査 の 結 果

審査に付された平成 23 年度大阪広域水道企業団水道事業会計及び大阪広域水道企業団工業用水道事業会計の決算報告書及び財務諸表は、上記の審査手続を実施した限りにおいて、法の財務規定等に準拠していないと認められる事項はなかった。

## 意

## 見

大阪広域水道企業団の平成 23 年度決算は、水道事業会計が 14 億 9 千万円の単年度黒字、工業用水道事業会計が 7 億 9 千万円の単年度黒字を達成している。

水道事業会計の事業収益は、前年度と比べ 23 億 2 千万円減少した。その主な原因は大阪府水道部として事業実施していた平成 22 年度決算においては、特別利益として 24 億 6 千万円（用地売却による固定資産売却益 10 億 600 万円及び大戸川ダム建設事業に係る精算還付金 14 億 5,500 万円）が計上されており、特別利益が 18 億 5 千万円減少したことにある。加えて、給水収益についても年間給水量が前年度と比べ 1 %程度減少したことから 4 億 2 千万円減少している。

また、水道事業会計の事業費用は、前年度と比べ 559 億 4 千万円減少している。これについては、昨年度特別損失として利水撤退を決定したダムに係る損失等 553 億 400 万円を計上したことなどがその要因となっている。

一方、工業用水道事業会計の事業収益は、前年度と比べ 3 千万円増加している。これは、年間給水量が前年度と比べ 0.9%増加したことにより給水収益が 5 千万円増加したことが主な要因である。

また、工業用水道事業会計の事業費用は、支払利息 9 千万円の減少に加え、前年度において特別損失として固定資産除却に係る損失を 1 億 6 千万円計上されていたことや前年度と比較し減価償却費が 9 千万円減少していることから前年度に比べ 4 億円減少している。

大阪広域水道企業団は大阪府水道部より水道事業、工業用水道事業をすべて引き継ぎ、平成 23 年 4 月から事業を開始している。企業団となったことにより、これまでも増して、効率的な事業運営に努め、事業用資産の有効活用や適切な管理などに加え、企業団としての内部統制の充実を図ることに引き続き留意していく必要がある。

安定した事業運営のためには、大阪府水道部より引き継いだ事業計画を着実に実行すること、特に、水道施設の更新及び適切な維持管理のための資金の確保が求められる。よって、大阪広域水道企業団として今後経営に与える影響を適時に検討し、効率的効果的な事業運営ができるよう引き続き経営努力されたい。

# 経営の状況

## I 水道事業会計

### 1 事業の概要

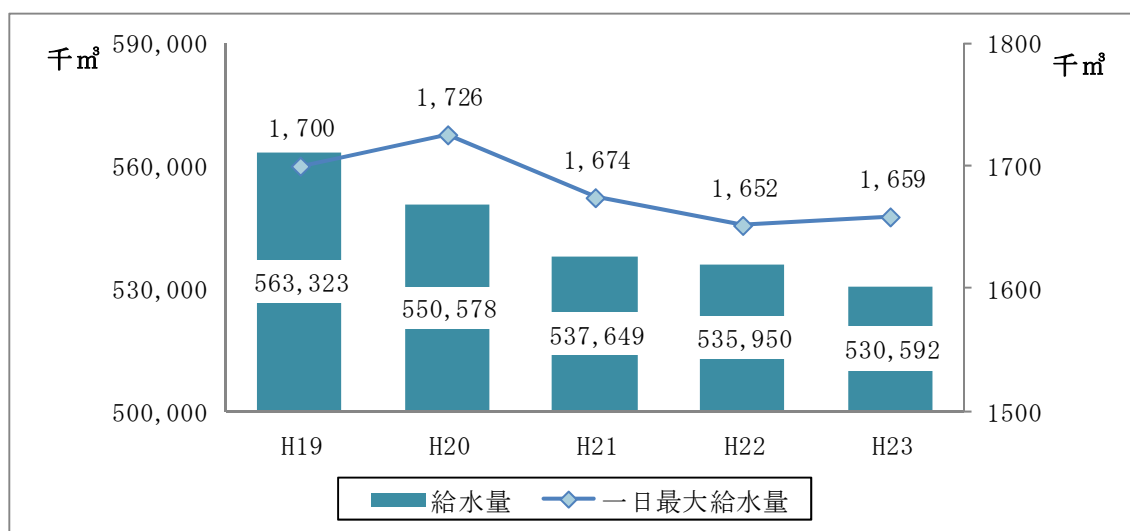
大阪広域水道企業団の水道事業は、大阪府水道部が平成23年3月31日に廃止され、同年4月1日から事業のすべてを承継し、村野、庭窪の浄水場等で浄水や送水、水質管理などを行っている。

施設整備に関して、水道施設の再構築を図るためのマスタープランである「長期施設整備基本計画」（平成17年3月策定）に基づき、重点課題に適切に対応しながら特に優先度の高い施設について老朽化施設の更新とあわせて、地震や事故等の危機管理対策の強化や施設の機能向上を図ることとしている。

#### (1) 営業関係について

当年度の給水対象は、大阪市を除く府内全市町村32市9町1村の42団体であり、その年間給水量（有収水量）は、530,592千 $\text{m}^3$ で、前年度に比較して1.00%の減となっている。

#### 【給水量の推移】



注：有収水量とは、料金徴収の対象となった水量である。

【施設及び業務に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	有収率	施設利用率	最大稼働率	職員一人当たり給水量
	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
	%	%	%	千m <sup>3</sup>
19	99.4	66.5	73.0	1,702
20	99.8	64.9	74.1	1,648
21	99.6	63.5	71.9	1,563
22	99.5	63.4	70.9	1,624
23	100.2	62.1	71.2	1,684

(2) 建設改良について

施設の改良工事として、工事費 89 億 6,067 万円をもって、各浄水場の設備改良工事、送水管理センターと各水道事業所の施設改良工事及び各水道事業所の送水管路布設替工事等を実施した。



## 2 決算概要

水道事業会計の決算概要は、次のとおりである。

### (1) 経営成績

科 目	平成22年度		平成23年度		増減額 (B-A)	比率 (B/A×100)
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
水道事業収益	44,778	100.0	42,455	100.0	△ 2,322	94.8
営業収益	41,838	93.4	41,423	97.6	△ 414	99.0
給水収益	41,804	93.4	41,386	97.5	△ 418	99.0
その他営業収益	34	0.1	37	0.1	4	110.6
営業外収益	480	1.1	425	1.0	△ 54	88.7
受取利息	75	0.2	45	0.1	△ 30	59.9
他会計補助金	18	0.0	-	0.0	△ 18	皆減
雑収益	386	0.9	380	0.9	△ 6	98.5
特別利益	2,460	5.5	607	1.4	△ 1,853	24.7
固定資産売却益	1,006	2.2	607	1.4	△ 399	60.3
その他特別利益	1,455	3.2	-	0.0	△ 1,455	皆減
水道事業費用	96,905	100.0	40,967	100.0	△ 55,938	42.3
営業費用	35,714	36.9	35,143	85.8	△ 571	98.4
原水及び浄水費	8,603	8.9	8,650	21.1	48	100.6
送水費	3,291	3.4	3,431	8.4	140	104.2
総係費	1,549	1.6	1,606	3.9	58	103.7
議会及び監査費	-	0.0	4	0.0	4	皆増
減価償却費	20,861	21.5	20,163	49.2	△ 699	96.7
資産減耗費	173	0.2	238	0.6	65	137.4
固定資産保存費	30	0.0	73	0.2	43	242.4
その他営業費用	1,208	1.2	978	2.4	△ 229	81.0
営業外費用	5,887	6.1	5,417	13.2	△ 469	92.0
支払利息及び企業 債取扱諸費	5,862	6.0	5,404	13.2	△ 457	92.2
繰延勘定償却	13	0.0	11	0.0	△ 3	79.8
雑支出	12	0.0	3	0.0	△ 9	23.8
特別損失	55,304	57.1	407	1.0	△ 54,898	0.7
固定資産売却損	693	0.7	52	0.1	△ 641	7.5
過年度損益修正損	221	0.2	128	0.3	△ 92	58.2
その他特別損失	54,391	56.1	226	0.6	△ 54,165	0.4
当年度純利益	-	-	1,488	-	1,488	皆増
当年度純損失	△ 52,128	-	-	-	52,128	皆減

注：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。なお、増減額及び比率の値は円単位で算出したものをそれぞれの単位で表示している。

#### ア 営業収益について

- (ア) 給水収益 413 億 8,615 万円は、給水量の減のため前年度より 1.0%の減少となった。
- (イ) その他営業収益 3,712 万円のうち主なものは、施設利用負担金収益 3,375 万円である。

#### イ 営業外収益について

- (ア) 受取利息 4,514 万円は、出納取扱金融機関等に預託している預金の利息のほか、有価証券に係る運用利息 3,228 万円である。
- (イ) 雑収益 3 億 8,017 万円のうち主なものは、固定資産の賃貸料 2 億 6,421 万円である。

ウ 特別利益について

(ア) 固定資産売却益 6 億 677 万円は、主に用地及び地上権の売却による売却益である。

エ 営業費用について

(ア) 原水及び浄水費は、浄水場の取水及び浄水処理等に要した費用であり、送水費は、各ポンプ場及び送水設備の維持及び作業に要した費用である。これらに総係費、議会及び監査費を加え、その内容を性質別にみれば次のとおりである。

(単位:千円)

	人件費	動力費	薬品費	委託料	修繕費	その他	計
原水 及び 浄水費	1, 227, 152	3, 168, 357	1, 405, 279	987, 629	1, 348, 180	513, 827	8, 650, 424
送水費	960, 988	1, 509, 724	9, 693	318, 333	400, 396	231, 515	3, 430, 649
総係費	966, 319	—	—	130, 460	304	429, 933	1, 606, 218
議会 及び 監査費	—	—	—	1, 479	—	2, 616	4, 095
計	3, 154, 459 (9. 0)	4, 678, 081 (13. 3)	1, 414, 972 (4. 0)	1, 437, 902 (4. 1)	1, 748, 881 (5. 0)	1, 177, 891 (3. 4)	13, 691, 386 (39. 0)

注：( ) 内は、営業費用に占める割合である。

(イ) 減価償却費 201 億 6, 279 万円は、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費である。

(ウ) 資産減耗費 2 億 3, 807 万円は、老朽化施設・設備の撤去等に係る除却固定資産簿価である。

(エ) 固定資産保存費 7, 250 万円は、企業用地の管理費用である。

(オ) その他営業費用 9 億 7, 814 万円は、独立行政法人水資源機構に対する施設利用負担金等である。

オ 営業外費用について

(ア) 支払利息及び企業債取扱諸費 54 億 410 万円のうち主なものは、企業債利息 41 億 555 万円及び年賦未払金利息 12 億 9, 032 万円である。

(イ) 繰延勘定償却 1, 058 万円は、企業債の発行差金を当年度において償却した額である。

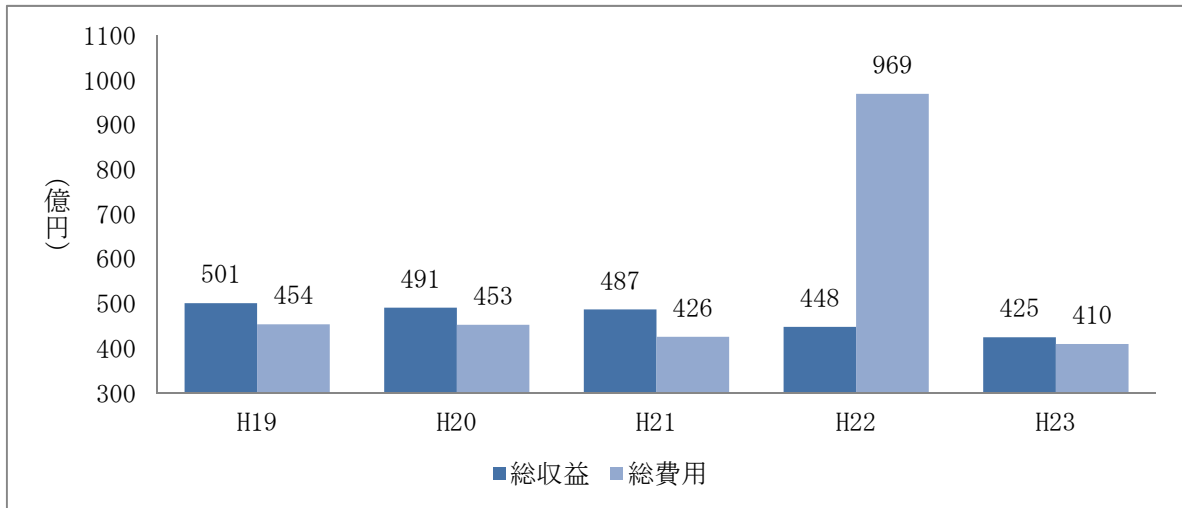
カ 特別損失について

(ア) 固定資産売却損 5, 227 万円は、用地の無償譲渡による譲渡損である。

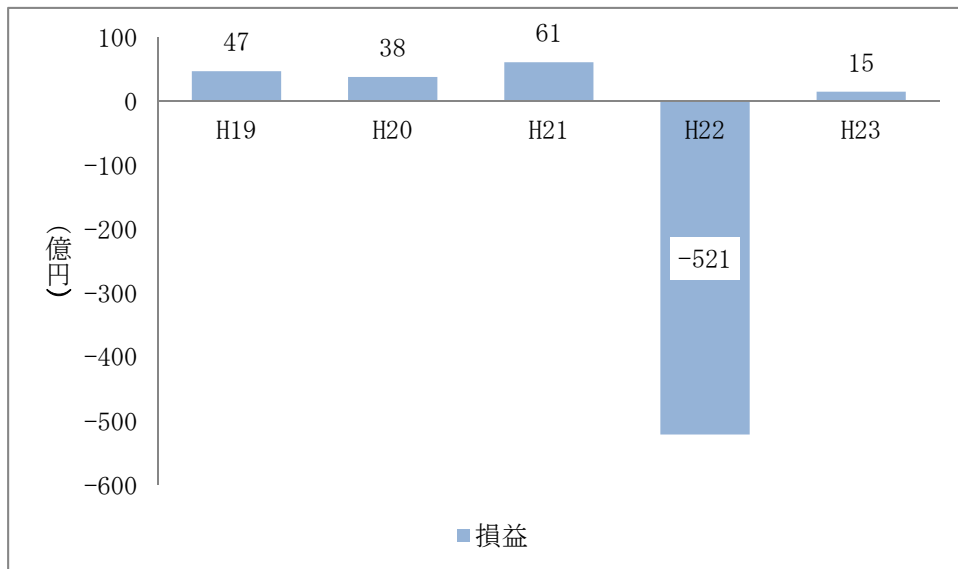
(イ) 過年度損益修正損 1 億 2, 841 万円は、主として建設仮勘定の過年度修正額である。

(ウ) その他特別損失 2 億 2, 623 万円のうち主なものは、利水撤退を決定した大戸川ダム事業に係る国庫補助金の返還による損失 2 億 1, 448 万円である。

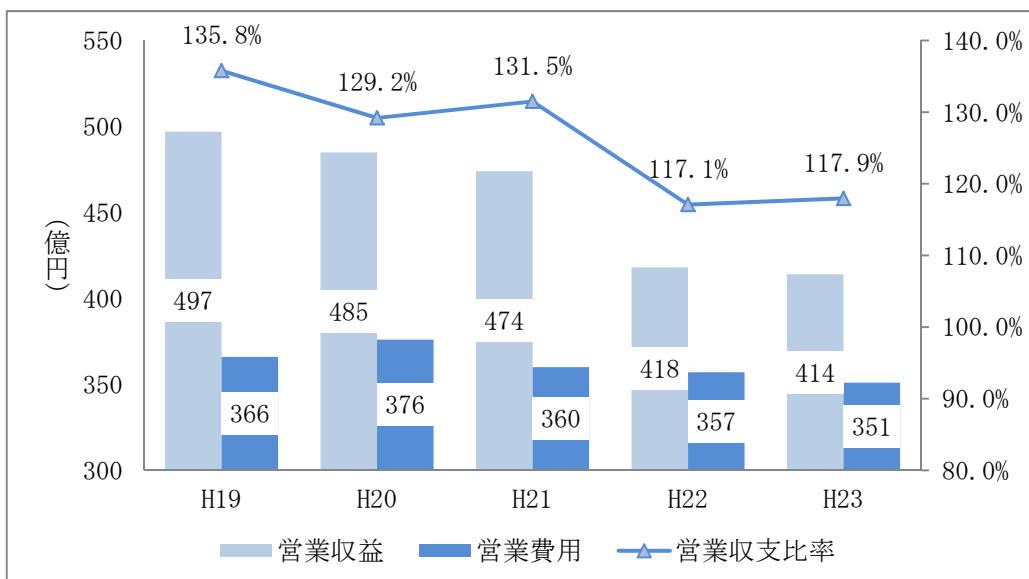
【総収益・総費用の推移】



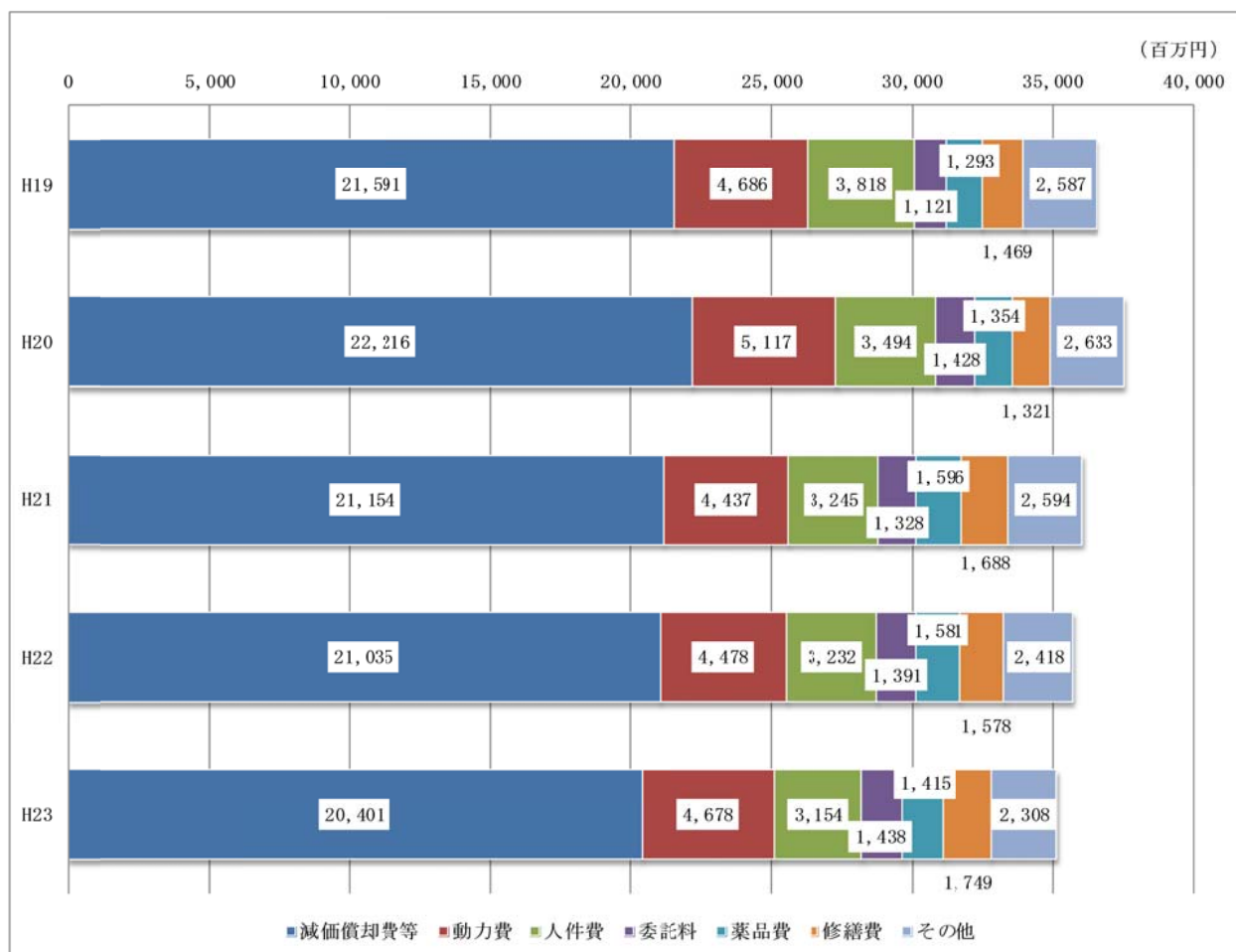
【単年度損益の推移】



【営業収益・営業費用・営業収支比率の推移】



### 【営業費用の推移】



※ 上表の減価償却費等の金額は、水道事業費用の「減価償却費+資産減耗費」である。

### 【経営に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	総収支比率 $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	営業収支比率 $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	職員給与費対 給水収益比率 $\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	職員一人当たり 営業収益 $\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	平均給与 $\frac{\text{職員給与費}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
	%	%	%	千円	千円
19	110.4	135.8	7.7	150,002	11,535
20	108.5	129.2	7.2	145,250	10,461
21	114.4	131.5	6.9	137,794	9,434
22	46.2	117.1	7.7	126,781	9,795
23	103.6	117.9	7.6	131,502	10,014

## (2) 財政状態

貸借対照表に基づき、資産、負債及び資本について、前年度と比較すると、次表のとおりである。

科目	平成22年度		平成23年度		増減額 (B-A)	比率 (B/A×100)
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
固定資産	427,975	90.7	415,627	91.9	△ 12,349	97.1
有形固定資産	390,868	82.9	385,495	85.2	△ 5,373	98.6
無形固定資産	33,972	7.2	27,648	6.1	△ 6,324	81.4
投資	3,135	0.7	2,483	0.5	△ 651	79.2
流動資産	43,715	9.3	36,809	8.1	△ 6,905	84.2
現金・預金	32,914	7.0	15,536	3.4	△ 17,378	47.2
未収金	10,514	2.2	3,940	0.9	△ 6,574	37.5
有価証券	-	0.0	16,996	3.8	16,996	皆増
貯蔵品	284	0.1	285	0.1	1	100.2
前払金	-	0.0	51	0.0	51	皆増
その他流動資産	2	0.0	2	0.0	-	100.0
繰延勘定	13	0.0	3	0.0	△ 11	20.0
企業債発行差金	13	0.0	3	0.0	△ 11	20.0
資産合計	471,703	100.0	452,439	100.0	△ 19,264	95.9
固定負債	39,181	8.3	75,333	16.7	36,152	192.3
引当金	13,839	2.9	3,463	0.8	△ 10,376	25.0
年賦未払金	24,480	5.2	27,768	6.1	3,288	113.4
共同施設工事負担金	861	0.2	967	0.2	106	112.3
その他固定負債	-	0.0	43,134	9.5	43,134	皆増
流動負債	8,775	1.9	9,641	2.1	866	109.9
未払金	7,993	1.7	8,278	1.8	285	103.6
未払費用	414	0.1	395	0.1	△ 19	95.3
未払消費税及び地方消費税	312	0.1	887	0.2	576	284.7
その他流動負債	56	0.0	81	0.0	25	144.3
負債合計	47,956	10.2	84,974	18.8	37,019	177.2
資本金	336,679	71.4	284,710	62.9	△ 51,968	84.6
自己資本金	162,710	34.5	166,805	36.9	4,095	102.5
借入資本金	173,969	36.9	117,906	26.1	△ 56,063	67.8
剰余金	87,069	18.5	82,754	18.3	△ 4,315	95.0
資本剰余金	122,786	26.0	121,348	26.8	△ 1,438	98.8
欠損金	35,717	△ 7.6	38,594	△ 8.5	2,877	108.1
資本合計	423,747	89.8	367,464	81.2	△ 56,283	86.7
負債・資本合計	471,703	100.0	452,439	100.0	△ 19,264	95.9

注：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。なお、増減額及び比率の値は円単位で算出したものをそれぞれの単位で表示している。

ア 固定資産について

当年度における固定資産の増減及び減価償却の状況は、次表のとおりである。

区 分	平成 23 年度 当初現在高 (A)	当年度増減額			減価償却累計額		当 年 度 減価償却高 (D)	平成 23 年度 償却未済額 (A+B-C-D)
		増加額	減少額	差引増減額 (B)	当年度 増減額	累計(C)		
有形固定資産	百万円 667,866	百万円 12,425	百万円 5,600	百万円 6,825	百万円 12,199	百万円 289,197	百万円 385,495	
土 地	30,727	109	100	10			30,737	
建 物 等 (建設仮勘定)	637,139 (16,330)	12,316 (9,049)	5,500 (3,471)	6,816 (5,578)	12,199	289,197	354,759 (21,908)	
無形固定資産	33,972	2	-	2			6,326	
投 資	3,135	998	1,649	△ 651			2,483	
計	704,973 (16,330)	13,425 (9,049)	7,249 (3,471)	6,176 (5,578)	12,199	289,197	415,627 (21,908)	

注1：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

2：( ) の数字は内数である。

(ア) 有形固定資産の増加額 124 億 2,522 万円のうち主なものは、建設仮勘定 90 億 4,883 万円、機械及び装置 16 億 2,909 万円、構築物 15 億 764 万円である。

また、減少額 55 億 9,978 万円のうち主なものは、建設仮勘定の精算により振り替えた 34 億 7,074 万円の他、機械及び装置 18 億 2,225 万円である。

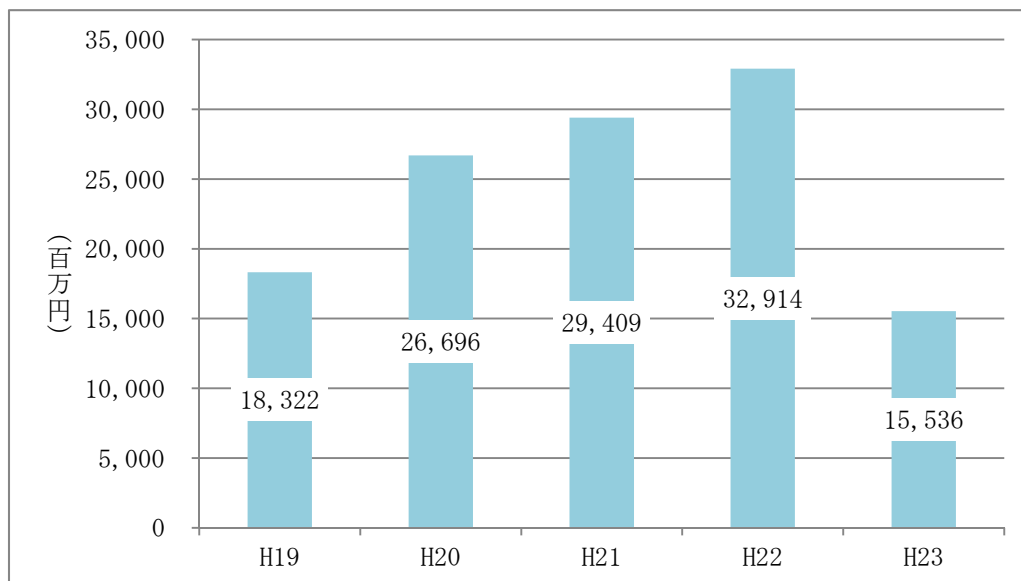
(イ) 無形固定資産の増加額 198 万円は、地上権の増加である。

(ウ) 投資の増加額 9 億 9,753 万円は、投資有価証券の新規購入による増加である。また減少額 16 億 4,877 万円は、投資有価証券の償還による減少 9 億 9,777 万円及び大戸川ダム利水撤退に伴う還付に係る長期未収入金の回収による減少 6 億 5,100 万円である。

## イ 流動資産について

(ア) 現金・預金は、前年度に比較して173億7838万円減少している。

### 【現金・預金残高の推移】



(イ) 未収金39億4,011万円のうち主なものは、平成24年3月分の浄水給水料金35億8,968万円である。

(ウ) 貯蔵品2億8,473万円のうち主なものは、薬品類1億4,513万円や管類6,583万円である。

(エ) 前払金5,057万円のうち主なものは、村野浄水場排水池覆蓋設置工事に係る工事前払金2,688万円である。

(オ) その他流動資産248万円は、担保有価証券である。

## ウ 固定負債について

(ア) 引当金34億6,340万円は、退職給与引当金である。

(イ) 年賦未払金277億6,825万円は、独立行政法人水資源機構に対する年賦未払金である。琵琶湖開発事業及び日吉ダム建設事業等の割賦負担金は、元金償還により前年度に比較して減少している。丹羽ダム建設事業の負担金は、大阪府が丹生ダムの利水撤退を決定したことによる、独立行政法人水資源機構に対する当該事業費の精算に備えるため、同機構の建設借入金残高(当該事業に係るもの)に基づく府営水道負担見込額を前期引当計上していたが、当期に負担金額が確定したため、確定債務たる年賦未払金に振り替えたものである。

(ウ) 共同施設工事負担金9億6,744万円のうち主なものは、庭窪浄水場施設工事負担金である。

(エ) その他固定負債431億3,428万円は、企業団への移行の際に、大阪府水道部から名義を変更できなかった企業債の残高である。企業団名義の企業債と区別するため、固定負債に計上している。

## エ 流動負債について

(ア) 未払金82億7,821万円は、工事代金及び一般管理経費等の未払分である。

(イ) 未払費用3億9,495万円のうち主なものは、企業債利息の未払分である。

(ウ) その他流動負債8,052万円は、預り保証金等及び工事代金等にかかる仮受金である。

オ 資本金について

- (ア) 自己資本金 1,668 億 482 万円のうち主なものは、固有資本金 1,624 億 3,967 万円である。
- (イ) 借入資本金 1,179 億 554 万円は、企業債の未償還残高である。

カ 剰余金について

- (ア) 資本剰余金 1,213 億 4,829 万円のうち主なものは、国庫補助金 983 億 9,274 万円である。
- (イ) 欠損金 385 億 9,420 万円は、当年度純利益 14 億 8,807 万円を計上したものの、建設改良積立金のうち 43 億 6,514 万円を資本金に組み入れたことにより、28 億 7,707 万円増加した。

【財務に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	自己資本構成比率 $\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	流動比率 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	当座比率 $\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$
	%	%	%
19	55.2	162.6	135.6
20	57.1	273.8	266.4
21	59.2	364.4	356.5
22	53.0	498.2	494.9
23	55.2	381.8	202.0



## (3) キャッシュ・フローの状況

## キャッシュ・フロー計算書

水道事業会計

(単位：千円)

	平成22年度 (A)	平成23年度 (B)	差引 (B) - (A)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益	△52,127,770	1,488,078	53,615,848
減価償却費等	21,484,091	20,411,436	△1,072,655
固定資産売却損益	△312,787	△554,501	△241,714
退職給与引当金の増減額	426,467	479,580	53,113
丹生ダム建設事業撤退負担引当金繰入額	10,855,262	—	△10,855,262
水源開発事業撤退に伴う損失	42,919,592	—	△42,919,592
受取利息	△75,364	△45,142	30,222
支払利息及び企業債取扱諸費	5,853,387	5,404,099	△449,288
たな卸資産の増減額	13,209	△513	△13,722
その他の増減額	△385,829	717,698	1,103,527
小計	28,650,258	27,900,735	△749,523
利息の受取額	75,364	45,142	△30,222
利息等の支払額	△5,898,333	△5,412,982	485,351
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,827,289	22,532,895	△294,394
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有価証券・投資有価証券の取得による支出	—	△17,993,266	△17,993,266
有価証券・投資有価証券の売却による収入	222	997,770	997,548
有形固定資産の取得による支出	△11,257,345	△8,895,560	2,361,785
有形固定資産の売却による収入	1,128,272	790,674	△337,598
無形固定資産の取得による支出	△7,358,774	△7,596,700	△237,926
基金からの繰入収入	3,297,865	—	△3,297,865
基金への組入支出	△9,830	—	9,830
共同施設工事負担金収入	244,535	76,095	△168,440
国庫補助金収入	475	2,890,194	2,889,719
国庫返納金支出	△79,477	△2,718,318	△2,638,841
工事負担金収入	99,675	20,314	△79,361
その他資本剰余金収入	—	90,517	90,517
水源開発事業精算による還付金収入	—	5,626,243	5,626,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,934,382	△26,712,037	△12,777,655
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
出資等による自己資本金の受入収入	9,830	—	△9,830
水源開発事業精算による支出	—	△270,521	△270,521
企業債の発行による収入	12,654,204	6,120,000	△6,534,204
企業債の償還による支出	△18,051,706	△19,048,713	△997,007
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,387,672	△13,199,234	△7,811,562
<b>IV 資金増減額</b>	3,505,235	△17,378,376	△20,883,611
<b>V 資金期首残高</b>	29,408,769	32,914,004	3,505,235
<b>VI 資金期末残高</b>	32,914,004	15,535,628	△17,378,376

(注) 資金の範囲は、満期日までの期間が3か月超の定期預金を除く現金及び預金である。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動で増加した資金 225 億 3,290 万円が、有価証券取得や固定資産取得等の投資活動で 267 億 1,204 万円、企業債償還等の財務活動で 131 億 9,923 万円減少した結果、173 億 7,838 万円の資金減となり、期末残高は 155 億 3,563 万円となった。

## II 工業用水道事業会計

### 1 事業の概要

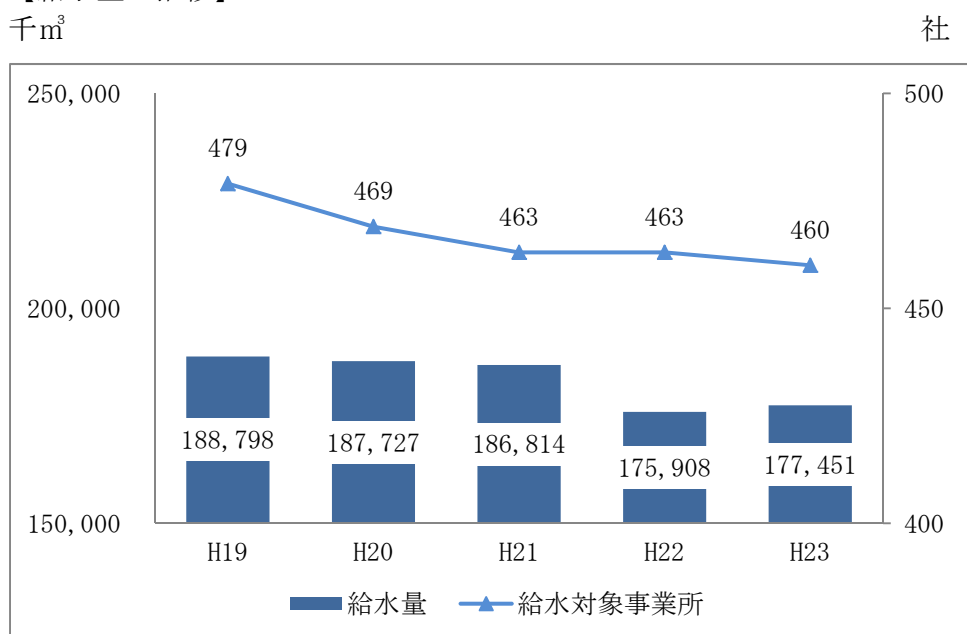
大阪広域水道企業団の工業用水道事業は、大阪府水道部が平成23年3月31日に廃止され、同年4月1日から事業のすべてを承継し、産業基盤整備及び地盤沈下対策として、北大阪地域、東大阪地域、堺・泉北臨海工業地帯及び泉州地域の企業に対し、工業用水を供給している。

また、「長期施設整備基本計画」（平成17年3月策定）に基づき、老朽化施設の更新とあわせて、水需要に見合った施設規模への適正化と地震や事故等の危機管理対策の強化並びに施設の機能向上を図っている。

#### (1) 営業関係について

当年度の給水対象は、延べ460事業所（社）であって、その年間給水量（有収水量）は177,451千 $m^3$ で、前年度に比較して0.9%の増となっている。

#### 【給水量の推移】



注：有収水量とは、料金徴収の対象となった水量である。

#### 【施設及び業務に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	有収率	施設利用率	最大稼働率	職員一人当たり給水量
	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$ %	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$ %	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$ %	$\frac{\text{年間給水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$ 千 $m^3$
19	100.2	43.2	50.1	2,075
20	100.5	41.6	49.7	2,109
21	99.2	38.8	46.6	2,099
22	99.8	37.7	46.9	2,022
23	99.0	36.8	44.4	2,087

(2) 建設改良について

当年度の建設改良工事については、工事費 59 億 8,298 万円をもって大庭浄水場や三島浄水場等の施設整備工事をはじめ、自動検針システム更新維持事業や、老朽化対策として配水管路の布設替および水管橋補強工事を実施している。

## 2 決算概要

工業用水道事業会計の決算概要は、次のとおりである。

(1) 経営成績

科目	平成22年度		平成23年度		増減額 (B-A)	比率 (B/A×100)
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
工業用水道事業収益	8,040	100.0	8,069	100.0	29	100.4
営業収益	7,853	97.7	7,911	98.0	58	100.7
給水収益	7,652	95.2	7,699	95.4	46	100.6
その他営業収益	201	2.5	213	2.6	12	106.0
営業外収益	152	1.9	127	1.6	△ 25	83.5
受取利息	61	0.8	46	0.6	△ 15	75.5
他会計補助金	77	1.0	-	0.0	△ 77	皆減
企業債償還負担金	-	0.0	66	0.8	66	皆増
雑収益	14	0.2	15	0.2	1	107.2
特別利益	35	0.4	31	0.4	△ 4	88.4
固定資産売却益	1	0.0	-	0.0	△ 1	皆減
その他特別利益	34	0.4	31	0.4	△ 3	90.5
工業用水道事業費用	7,686	100.0	7,279	100.0	△ 407	94.7
営業費用	6,799	88.5	6,624	91.0	△ 175	97.4
原水費	1,031	13.4	1,002	13.8	△ 30	97.1
配水費	910	11.8	938	12.9	28	103.0
総係費	536	7.0	520	7.1	△ 17	96.9
議会及び監査費	-	0.0	2	0.0	2	皆増
減価償却費	3,948	51.4	3,862	53.1	△ 86	97.8
資産減耗費	18	0.2	14	0.2	△ 4	75.6
固定資産保存費	4	0.0	5	0.1	2	144.2
その他営業費用	352	4.6	282	3.9	△ 70	80.2
営業外費用	729	9.5	645	8.9	△ 84	88.5
支払利息及び企業債取扱諸費	728	9.5	638	8.8	△ 90	87.6
雑支出	1	0.0	7	0.1	6	1,044.0
特別損失	158	2.1	10	0.1	△ 148	6.3
過年度損益修正損	-	0.0	10	0.1	10	皆増
その他特別損失	158	2.1	0	0.0	△ 158	皆減
当年度純利益	354	-	790	-	436	223.0

注：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。なお、増減額及び比率の値は円単位で算出したものをそれぞれの単位で表示している。

ア 営業収益について

- (ア) 給水収益 76 億 9,866 万円は、工業用水給水料金 76 億 9,409 万円、量水器使用料 457 万円である。給水収益は前年比ほぼ横ばいである。
- (イ) その他営業収益 2 億 1,263 万円のうち主なものは、一津屋取水場に係る大阪市、神戸市、尼崎市及び西宮市の 4 市から受け入れた施設利用負担金 1 億 8,871 万円である。

イ 営業外収益について

- (ア) 受取利息 4,628 万円は、出納取扱金融機関等に預託している預金の利息である。
- (イ) 企業債償還負担金 6,637 万円は、地域整備事業負担の企業債利息を計上しているものである。
- (ウ) 雑収益 1,467 万円のうち主なものは、土地・建物使用料等の賃貸料 1,045 万円である。

ウ 特別利益について

- (ア) 特別利益 3,077 万円は、基本使用水量の減量廃止負担金制度に伴う負担金収入である。

エ 営業費用について

- (ア) 原水費は、浄水場の取水、浄水、配水等に要した費用であり、配水費は、各ポンプ場及び配水設備の維持及び作業に要した費用である。これらに総係費、議会及び監査費を加え、その内容を性質別にみれば次のとおりである。

(単位：千円)

	人件費	動力費	委託料	修繕費	薬品費	その他	計
原水費	269,302	316,816	99,468	136,268	60,561	119,170	1,001,585
配水費	281,682	280,900	120,531	185,019	3	69,533	937,668
総係費	365,279	—	28,227	105	—	126,215	519,826
議会及び監査費	—	—	524	—	—	1,789	2,313
計	916,263 (13.8)	597,716 (9.0)	248,750 (3.8)	321,391 (4.9)	60,564 (0.9)	316,706 (4.8)	2,461,391 (37.2)

注：( ) 内は、営業費用に占める割合である。

- (イ) 減価償却費 38 億 6,188 万円は、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費である。
- (ウ) 資産減耗費 1,358 万円は、固定資産除却費である。
- (エ) 固定資産保存費 526 万円は、企業用地の管理費用である。
- (オ) その他営業費用 2 億 8,186 万円のうち主なものは、独立行政法人水資源機構に対する施設利用負担金 2 億 7,062 万円である。

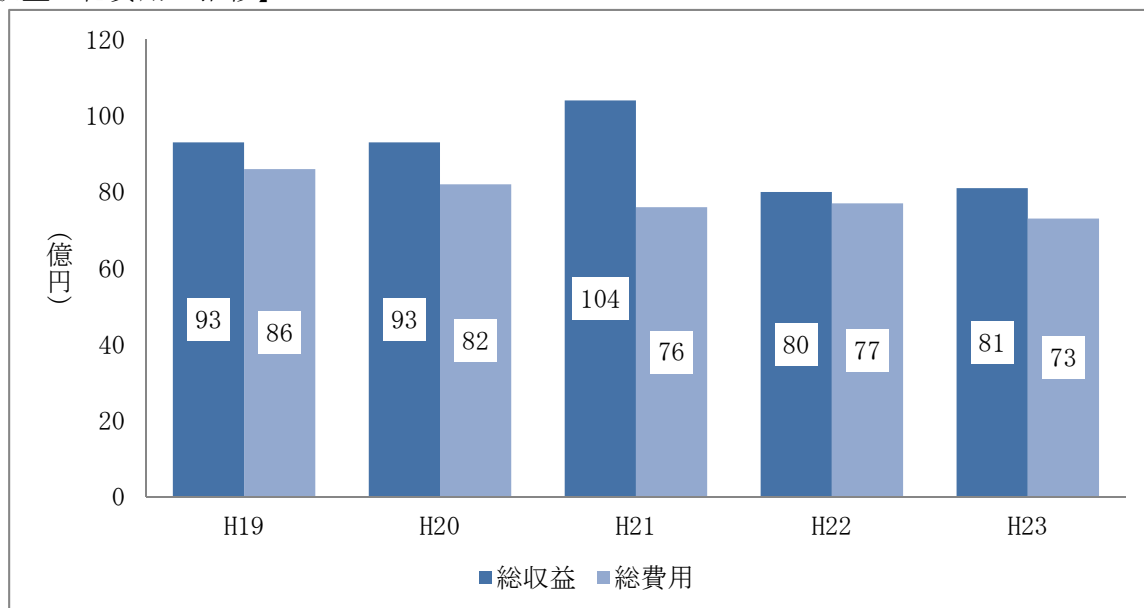
オ 営業外費用について

- (ア) 支払利息及び企業債取扱諸費 6 億 3,822 万円は、企業債利息 5 億 93 万円及び年賦未払金利息 1 億 3,729 万円である。
- (イ) 雑支出 701 万円は、消費税及び地方消費税に係る雑支出等である。

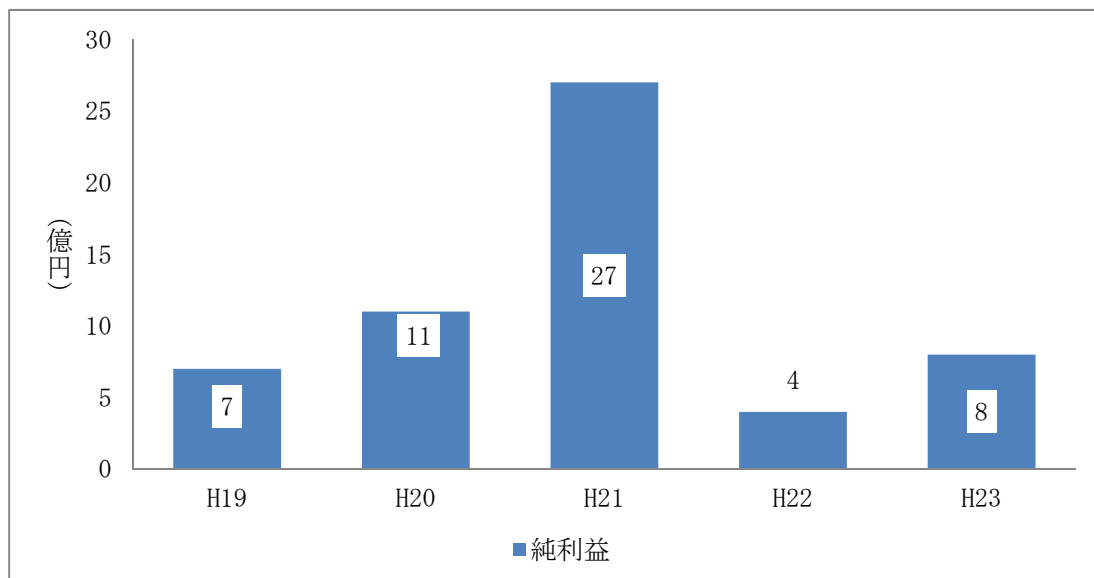
カ 特別損失について

特別損失 999 万円は、過年度国有資産等所在市町村交付金に係る損益修正損等である。

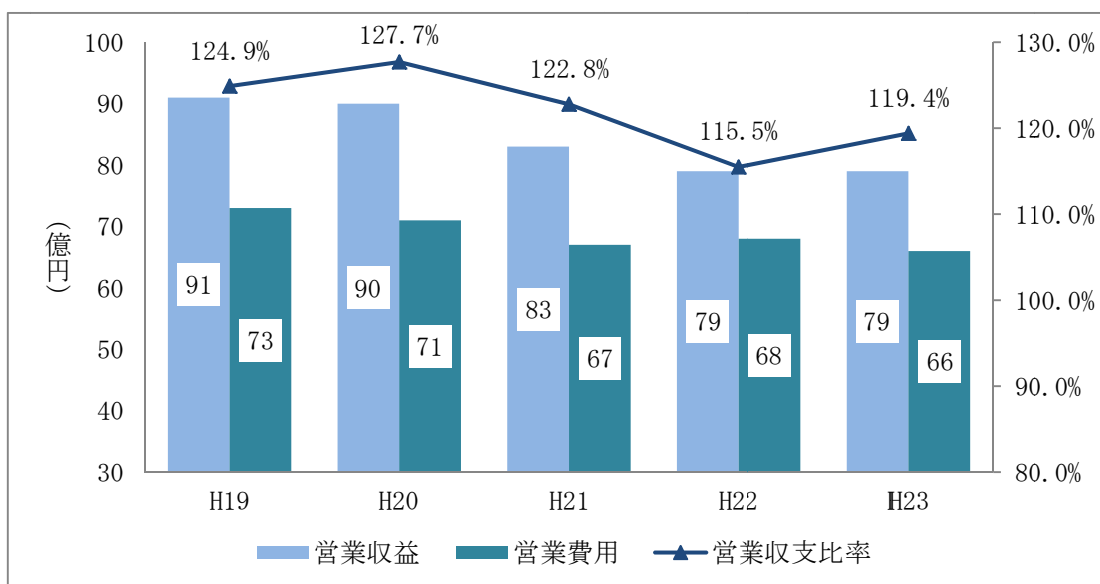
### 【総収益・総費用の推移】



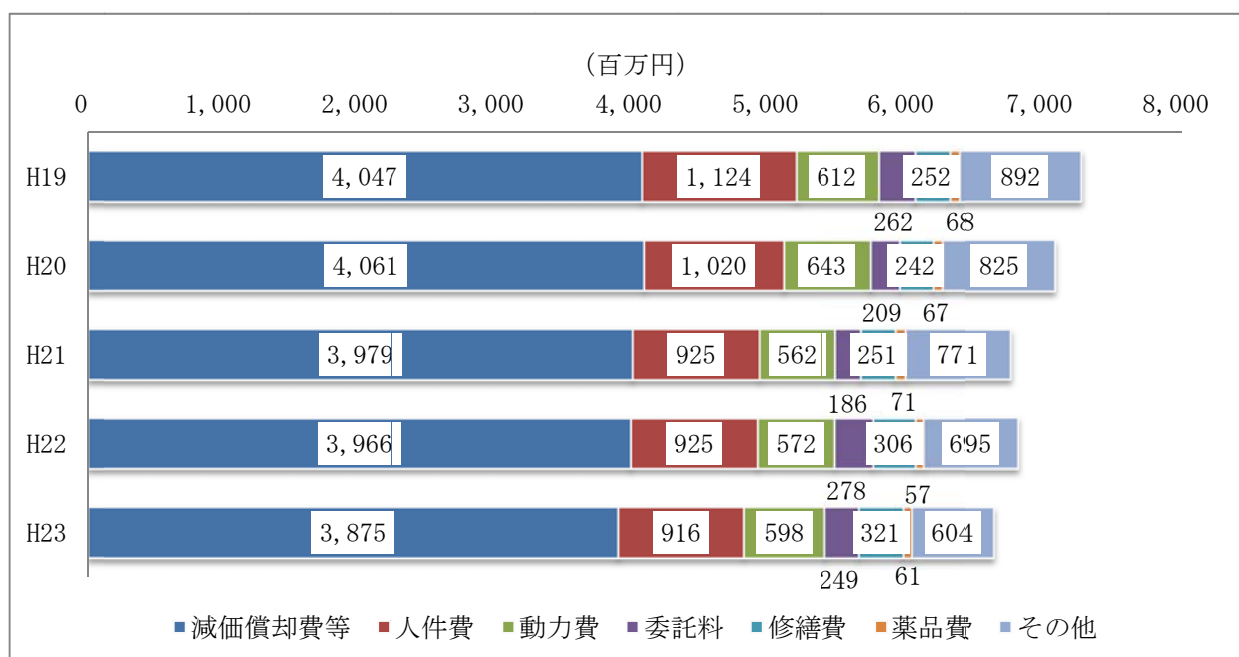
### 【単年度損益の推移】



【営業収益・営業費用・営業収支比率の推移】



【営業費用の推移】



※ 上表の減価償却費等の金額は、工業用水道事業費用の「減価償却費+資産減耗費」である。

【経営に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	総収支比率 $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	営業収支比率 $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	職員給与費対 給水収益比率 $\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	職員一人当たり 営業収益 $\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	平均給与 $\frac{\text{職員給与費}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
	%	%	%	千円	千円
19	108.7	124.9	12.7	99,584	12,354
20	113.2	127.7	11.6	101,390	11,458
21	136.0	122.8	11.4	93,045	10,388
22	104.6	115.5	12.1	90,265	10,631
23	110.9	119.4	11.9	92,530	10,717

(2) 財政状態

貸借対照表に基づき、資産、負債及び資本について、前年度と比較すると、次表のとおりである。

科目	平成22年度		平成23年度		増減額 (B-A)	比率 (B/A×100)
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
固定資産	69,715	85.8	69,952	85.4	237	100.3
有形固定資産	60,859	74.9	63,129	77.0	2,271	103.7
無形固定資産	5,263	6.5	3,231	3.9	△ 2,032	61.4
投資	3,593	4.4	3,592	4.4	△ 2	100.0
流動資産	11,494	14.2	11,997	14.6	503	104.4
現金・預金	10,730	13.2	4,900	6.0	△ 5,830	45.7
未収金	665	0.8	987	1.2	322	148.4
有価証券	-	0.0	5,998	7.3	5,998	皆増
貯蔵品	94	0.1	89	0.1	△ 5	94.7
前払金	5	0.0	23	0.0	17	425.3
その他流動資産	1	0.0	1	0.0	0	100.0
資産合計	81,210	100.0	81,950	100.0	740	100.9
固定負債	4,128	5.1	2,716	3.3	△ 1,412	65.8
引当金	1,025	1.3	1,190	1.5	165	116.1
年賦未払金	3,103	3.8	1,523	1.9	△ 1,580	49.1
共同施設工事負担金	-	0.0	2	0.0	2	皆増
流動負債	3,738	4.6	3,917	4.8	179	104.8
未払金	3,114	3.8	3,217	3.9	103	103.3
未払費用	32	0.0	27	0.0	△ 5	84.9
未払消費税及び地方消費税	65	0.1	75	0.1	10	114.8
その他流動負債	527	0.6	598	0.7	71	113.5
負債合計	7,866	9.7	6,632	8.1	△ 1,233	84.3
資本金	27,318	33.6	30,246	36.9	2,927	110.7
自己資本金	5,466	6.7	7,729	9.4	2,264	141.4
借入資本金	21,852	26.9	22,516	27.5	664	103.0
剰余金	46,026	56.7	45,072	55.0	△ 954	97.9
資本剰余金	39,327	48.4	39,846	48.6	519	101.3
利益剰余金	6,699	8.2	5,225	6.4	△ 1,473	78.0
資本合計	73,344	90.3	75,317	91.9	1,974	102.7
負債・資本合計	81,210	100.0	81,950	100.0	740	100.9

注：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。なお、増減額及び比率の値は円単位で算出したものをそれぞれの単位で表示している。

ア 固定資産について

当年度における固定資産の増減及び減価償却の状況は、次表のとおりである。

区 分	平成 23 年度 当初現在高 (A)	当年度増減額			減価償却累計額		当 年 度 減価償却高 (D)	平成 23 年度 償却未済額 (A+B-C-D)
		増加額	減少額	差引増減額 (B)	当年度 増減額	累計(C)		
有形固定資産	百万円 101,494	百万円 7,662	百万円 3,703	百万円 3,959	百万円 1,688	百万円 42,324	百万円 63,129	
土地	2,514	-	-	-			2,514	
建物等 (建設仮勘定)	98,980 (8,612)	7,662 (4,149)	3,703 (3,519)	3,959 (630)	1,688	42,324	60,615 (9,242)	
無形固定資産	5,263	-	-	-			2,032	3,231
投 資	3,593	1,994	1,995	△ 2			3,592	
計	110,350 (8,612)	9,656 (4,149)	5,698 (3,519)	3,958 (630)	1,688	42,324	2,032 (9,242)	

注1：数値は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

2：( ) の数字は内数である。

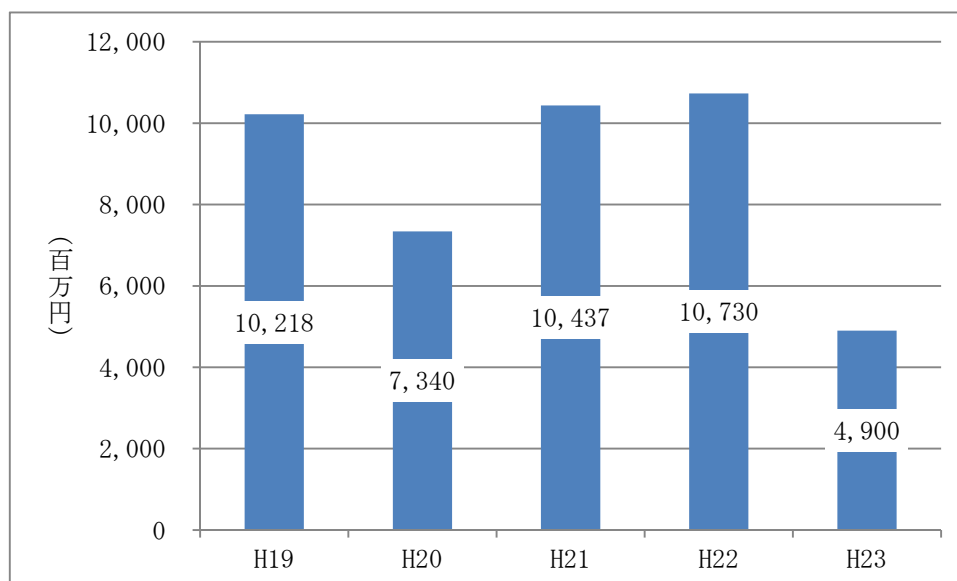
(ア) 有形固定資産の増加額 76 億 6,219 万円のうち主なものは、建設仮勘定 41 億 4,908 万円、構築物 31 億 6,416 万円、機械及び装置 3 億 4,256 万円である。

また、減少額 37 億 313 万円のうち主なものは、建設仮勘定の精算により振り替えた 35 億 1,883 万円である。

イ 流動資産について

(ア) 現金・預金は、前年度に比較して 58 億 2,992 万円減少している。

【現金・預金残高の推移】





- (イ) 未収金 9 億 8,665 万円のうち主なものは、平成 24 年 3 月分の料金収入 5 億 8,437 万円及び平成 23 年度国庫補助金 2 億 7,900 万円である。
- (ウ) 有価証券 59 億 9,849 万円は、国庫短期証券である。
- (エ) 貯蔵品 8,888 万円のうち主なものは、蓋類の 1,972 万円、管類の 1,733 万円、弁類の 1,354 万円である。
- (オ) 前払金 2,254 万円は、工事費の前払によるものである。
- (カ) その他流動資産 112 万円は、担保有価証券である。

ウ 固定負債について

- (ア) 引当金 11 億 8,998 万円は、退職給与引当金である。
- (イ) 年賦未払金 15 億 2,316 万円は、独立行政法人水資源機構に対する年賦未払金で、琵琶湖開発事業等に係る割賦負担金の元金償還により、前年度に比較して減少している。

エ 流動負債について

- (ア) 未払金 32 億 1,711 万円は、工事代金及び一般管理経費等の未払分である。
- (イ) 未払費用 2,692 万円のうち主なものは、企業債利息の未払分である。
- (ウ) その他流動負債 5 億 9,781 万円のうち主なものは、給水保証金及び契約入札保証金 5 億 8,108 万円である。

オ 資本金について

- (ア) 自己資本金 77 億 2,943 万円のうち主なものは、繰入資本金（企業開始後の追加出資金額）52 億 7,458 万円であり、建設改良積立金の振替により、前年度に比較して増加している。
- (イ) 借入資本金 225 億 1,627 万円は、企業債の未償還残高である。

カ 剰余金について

- (ア) 資本剰余金 398 億 4,639 万円は、国庫補助金、工事負担金、他会計補助金等である。
- (イ) 利益剰余金 52 億 2,534 万円は、建設改良積立金及び当年度未処分利益剰余金である。

【財務に関する主な分析比率の推移】

区分 年度	自己資本構成比率 $\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	流動比率 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	当座比率 $\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$
	%	%	%
19	57.0	630.7	562.7
20	60.3	300.7	215.8
21	61.7	238.8	235.2
22	63.4	307.5	304.8
23	64.4	306.3	143.2

## (3) キャッシュ・フローの状況

## キャッシュ・フロー計算書

工業用水道事業

(単位：千円)

	平成22年度 (A)	平成23年度 (B)	差引 (B) - (A)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益	354,300	790,188	435,888
減価償却費等	4,093,697	3,875,460	△218,237
固定資産売却損益	△835	—	835
退職給与引当金の増減額	146,418	165,401	18,983
受取利息	△61,301	△46,285	15,016
支払利息及び企業債取扱諸費	728,155	638,222	△89,933
たな卸資産の増減額	△957	4,953	5,910
その他の増減額	1,104,508	△106,905	△1,211,413
小計	6,363,985	5,321,034	△1,042,951
利息の受取額	61,301	46,285	△15,016
利息等の支払額	△730,371	△640,832	89,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,694,915	4,726,487	△968,428
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有価証券・投資有価証券の取得による支出	—	△7,992,350	△7,992,350
有価証券・投資有価証券の売却による収入	1,638	1,995,359	1,993,721
有形固定資産の取得による支出	△5,916,676	△3,935,298	1,981,378
無形固定資産の取得による支出	△1,765,904	△1,580,893	185,011
共同施設工事負担金収入	—	2,441	2,441
国庫補助金収入	721,642	97,408	△624,234
国庫返納金支出	—	△308	△308
工事負担金収入	29,813	12,357	△17,456
工事負担金返納支出	△3,085	—	3,085
他団体(他会計)補助金収入	173,828	180,998	7,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,758,744	△11,220,286	△4,461,542
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
企業債の発行による収入	2,425,000	1,700,000	△725,000
企業債の償還による支出	△1,068,816	△1,036,125	32,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,356,184	663,875	△692,309
<b>IV 資金増減額</b>	292,355	△5,829,924	△6,122,279
<b>V 資金期首残高</b>	10,437,149	10,729,504	292,355
<b>VI 資金期末残高</b>	10,729,504	4,899,580	△5,829,924

(注) 資金の範囲は、満期日までの期間が3か月超の定期預金を除く現金及び預金である。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動で増加した資金47億2,649万円が、有価証券取得や固定資産取得等の投資活動で112億2,029万円減少し、企業債発行等の財務活動で6億6,388万円増加した結果、58億2,992円の資金減となり、期末残高は48億9,958万円となった。

**付 表**

目 次

大阪広域水道企業団水道事業会計損益計算書……………	25
大阪広域水道企業団工業用水道事業会計損益計算書……………	26
大阪広域水道企業団水道事業会計貸借対照表……………	27
大阪広域水道企業団工業用水道事業会計貸借対照表……………	28



大阪広域水道企業団水道事業会計損益計算書

(単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
<b>水道事業収益</b>	<b>50,142,253,755</b>	<b>49,083,985,252</b>	<b>48,722,665,244</b>	<b>44,777,573,607</b>	<b>42,455,356,190</b>
営業収益	49,650,539,770	48,513,546,371	47,401,302,107	41,837,661,377	41,423,266,568
給水収益	49,628,744,394	48,505,937,285	47,366,868,158	41,804,088,690	41,386,151,274
その他営業収益	21,795,376	7,609,086	34,433,949	33,572,687	37,115,294
営業外収益	490,573,846	453,553,843	488,889,126	479,727,983	425,315,984
受取利息	107,402,704	139,599,369	91,817,639	75,363,760	45,142,290
他会計補助金	0	0	0	18,231,000	0
雑収益	383,171,142	313,954,474	397,071,487	386,133,223	380,173,694
特別利益	1,140,139	116,885,038	832,474,011	2,460,184,247	606,773,638
固定資産売却益	1,140,139	116,885,038	317,082,151	1,005,605,156	606,773,638
過年度損益修正益	0	0	0	0	
その他特別利益	0	0	515,391,860	1,454,579,091	0
<b>水道事業費用</b>	<b>45,436,747,024</b>	<b>45,254,153,667</b>	<b>42,583,977,530</b>	<b>96,905,343,868</b>	<b>40,967,278,359</b>
営業費用	36,565,424,229	37,562,355,809	36,042,827,518	35,714,332,559	35,142,892,930
原水及び浄水費	8,109,869,046	8,825,439,841	8,629,800,631	8,602,537,111	8,650,423,709
送水費	3,521,542,459	3,390,549,323	3,413,390,558	3,291,055,054	3,430,648,835
総係費	1,867,875,051	1,643,873,459	1,426,465,279	1,548,543,192	1,606,217,673
議会及び監査費					4,095,304
減価償却費	21,207,813,378	21,361,169,991	20,813,164,471	20,861,439,479	20,162,793,494
資産減耗費	383,625,225	854,429,889	340,759,034	173,311,645	238,065,770
固定資産保存費	15,913,547	17,521,378	16,318,875	29,908,992	72,503,329
その他営業費用	1,458,785,523	1,469,371,928	1,402,928,670	1,207,537,086	978,144,816
営業外費用	8,871,322,795	7,220,773,020	6,541,150,012	5,886,568,219	5,417,467,909
支払利息及び企業債取扱諸費	8,762,854,707	7,119,254,187	6,522,903,145	5,861,596,048	5,404,098,876
繰延勘定償却	26,159,800	24,719,800	18,159,800	13,253,800	10,576,600
雑支出	82,308,288	76,799,033	87,067	11,718,371	2,792,433
特別損失	0	471,024,838	0	55,304,443,090	406,917,520
固定資産売却損	0	0	0	692,818,129	52,273,318
過年度損益修正損	0	471,024,838	0	220,550,900	128,413,539
その他特別損失	0	0	0	54,391,074,061	226,230,663
<b>当年度純利益</b>	<b>4,705,506,731</b>	<b>3,829,831,585</b>	<b>6,138,687,714</b>	<b>0</b>	<b>1,488,077,831</b>
<b>当年度純損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>52,127,770,261</b>	<b>0</b>

大阪広域水道企業団工業用水道事業会計損益計算書

(単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
<b>工業用水道事業収益</b>	<b>9,322,594,101</b>	<b>9,257,558,234</b>	<b>10,369,113,643</b>	<b>8,040,309,851</b>	<b>8,069,385,954</b>
営業収益	9,062,120,955	9,023,689,392	8,281,035,464	7,853,059,666	7,911,291,735
給水収益	8,836,838,371	8,760,253,532	8,088,207,956	7,652,373,317	7,698,659,165
その他営業収益	225,282,584	263,435,860	192,827,508	200,686,349	212,632,570
営業外収益	260,473,146	233,868,842	187,429,594	152,433,407	127,324,810
受取利息	108,149,492	102,554,343	94,198,601	61,301,162	46,284,752
他会計補助金	137,455,324	117,396,155	80,410,125	77,442,352	0
企業債償還負担金	0	0	0	0	66,366,550
雑収益	14,868,330	13,918,344	12,820,868	13,689,893	14,673,508
特別利益	0	0	1,900,648,585	34,816,778	30,769,409
固定資産売却益	0	0	0	834,632	0
その他特別利益	0	0	1,900,648,585	33,982,146	30,769,409
<b>工業用水道事業費用</b>	<b>8,573,868,460</b>	<b>8,177,690,573</b>	<b>7,622,016,064</b>	<b>7,686,010,271</b>	<b>7,279,198,386</b>
営業費用	7,256,838,199	7,067,237,088	6,743,950,683	6,799,303,417	6,623,969,857
原水費	1,050,771,838	1,071,507,534	1,020,104,313	1,031,283,389	1,001,584,874
配水費	1,041,027,007	857,525,273	809,131,301	910,150,756	937,668,196
総係費	656,680,164	590,840,336	504,104,338	536,485,923	519,825,616
議会及び監査費	0	0	0	0	2,312,619
減価償却費	4,009,919,979	3,960,925,527	3,940,372,441	3,948,177,885	3,861,878,751
資産減耗費	36,758,374	100,557,814	38,757,692	17,969,112	13,581,206
固定資産保存費	4,116,462	635,723	3,881,742	3,648,371	5,262,719
その他営業費用	457,564,375	485,244,881	427,598,856	351,587,981	281,855,876
営業外費用	1,317,030,261	1,074,326,406	878,065,381	728,826,630	645,235,870
支払利息及び企業債取扱諸費	1,316,879,610	1,073,828,440	855,792,072	728,154,792	638,221,906
雑支出	150,651	497,966	22,273,309	671,838	7,013,964
特別損失	0	36,127,079	0	157,880,224	9,992,659
過年度損益修正損	0	36,127,079	0	0	9,992,659
その他特別損失	0	0	0	157,880,224	0
<b>当年度純利益</b>	<b>748,725,641</b>	<b>1,079,867,661</b>	<b>2,747,097,579</b>	<b>354,299,580</b>	<b>790,187,568</b>

大阪広域水道企業団水道事業会計貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
<b>固 定 資 産</b>	<b>536,394,733,048</b>	<b>524,113,985,039</b>	<b>513,458,527,737</b>	<b>427,975,284,358</b>	<b>415,626,777,433</b>
有形固定資産	425,744,346,980	421,942,496,197	420,010,799,069	390,868,480,101	385,495,347,689
無形固定資産	101,568,127,123	95,040,596,900	88,536,151,197	33,972,157,311	27,648,019,749
投 資	9,082,258,945	7,130,891,942	4,911,577,471	3,134,646,946	2,483,409,995
<b>流 動 資 産</b>	<b>27,501,787,147</b>	<b>31,876,294,448</b>	<b>34,498,234,833</b>	<b>43,714,528,711</b>	<b>36,809,247,607</b>
現金・預金	18,321,964,884	26,696,306,182	29,408,769,274	32,914,003,957	15,535,627,658
未 収 金	4,619,064,972	4,317,415,572	4,339,262,392	10,513,831,489	3,940,111,048
有 価 証 券	3,968,315,000	0	0	0	16,995,733,000
貯 蔵 品	295,133,241	316,885,751	297,424,674	284,216,105	284,728,960
前 払 金	294,680,900	545,686,943	250,577,909	0	50,569,781
その他流動資産	2,628,150	0	202,200,584	2,477,160	2,477,160
<b>繰 延 勘 定</b>	<b>65,682,800</b>	<b>40,963,000</b>	<b>24,273,200</b>	<b>13,215,400</b>	<b>2,638,800</b>
企業債発行差金	65,682,800	40,963,000	24,273,200	13,215,400	2,638,800
<b>資 産 合 計</b>	<b>563,962,202,995</b>	<b>556,031,242,487</b>	<b>547,981,035,770</b>	<b>471,703,028,469</b>	<b>452,438,663,840</b>
<b>固 定 負 債</b>	<b>49,014,996,733</b>	<b>42,404,005,689</b>	<b>34,882,930,717</b>	<b>39,180,987,461</b>	<b>75,333,368,909</b>
引 当 金	1,716,152,161	2,193,675,245	2,557,351,955	13,839,080,573	3,463,398,437
年 賦 未 払 金	47,276,012,662	40,014,067,772	31,566,396,150	24,480,424,459	27,768,251,309
共同施設工事負担金	22,831,910	196,262,672	759,182,612	861,482,429	967,440,163
その他固定負債	0	0	0	0	43,134,279,000
<b>流 動 負 債</b>	<b>16,913,207,248</b>	<b>11,641,113,521</b>	<b>9,467,135,544</b>	<b>8,774,614,158</b>	<b>9,640,850,817</b>
未 払 金	16,621,572,217	10,666,522,881	8,959,628,221	7,992,800,333	8,278,205,624
未 払 費 用	21,575,441	476,817,524	447,300,353	414,344,458	394,947,692
未払消費税及び地方消費税	0	267,259,000	0	311,665,100	887,180,600
その他流動負債	270,059,590	230,514,116	60,206,970	55,804,267	80,516,901
<b>負 債 合 計</b>	<b>65,928,203,981</b>	<b>54,045,119,210</b>	<b>44,350,066,261</b>	<b>47,955,601,619</b>	<b>84,974,219,726</b>
<b>資 本 金</b>	<b>348,717,336,820</b>	<b>347,141,862,629</b>	<b>342,103,012,552</b>	<b>336,678,727,797</b>	<b>284,710,360,399</b>
自己資本金	162,202,472,430	162,503,685,427	162,739,173,956	162,710,195,314	166,804,819,814
借入資本金	186,514,864,390	184,638,177,202	179,363,838,596	173,968,532,483	117,905,540,585
<b>剰 余 金</b>	<b>149,316,662,194</b>	<b>154,844,260,648</b>	<b>161,527,956,957</b>	<b>87,068,699,053</b>	<b>82,754,083,715</b>
資本剰余金	141,192,207,330	143,125,974,199	143,862,982,794	122,785,835,151	121,348,287,828
利益剰余金	8,124,454,864	11,718,286,449	17,664,974,163	0	0
欠 損 金	0	0	0	△ 35,717,136,098	△ 38,594,204,113
<b>資 本 合 計</b>	<b>498,033,999,014</b>	<b>501,986,123,277</b>	<b>503,630,969,509</b>	<b>423,747,426,850</b>	<b>367,464,444,114</b>
<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>563,962,202,995</b>	<b>556,031,242,487</b>	<b>547,981,035,770</b>	<b>471,703,028,469</b>	<b>452,438,663,840</b>

大阪広域水道企業団工業用水道事業会計貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
<b>固 定 資 産</b>	<b>66,298,983,893</b>	<b>66,747,712,801</b>	<b>69,663,107,542</b>	<b>69,715,146,478</b>	<b>69,952,452,021</b>
有形固定資産	50,954,867,155	53,610,205,431	58,678,706,486	60,858,823,219	63,129,409,943
無形固定資産	11,750,824,126	9,540,852,758	7,389,384,444	5,262,944,647	3,231,167,078
投 資	3,593,292,612	3,596,654,612	3,595,016,612	3,593,378,612	3,591,875,000
<b>流 動 資 産</b>	<b>12,373,414,812</b>	<b>11,453,974,860</b>	<b>12,239,970,721</b>	<b>11,494,419,110</b>	<b>11,997,260,137</b>
現金・預金	10,217,712,703	7,339,722,040	10,437,149,157	10,729,503,865	4,899,580,052
未 収 金	820,622,792	881,531,668	1,613,740,391	664,659,015	986,645,047
有 価 証 券	992,308,000	2,988,051,080	0	0	5,998,494,000
貯 蔵 品	90,221,317	100,296,485	92,876,038	93,833,390	88,879,699
前 払 金	241,984,000	140,543,587	91,860,895	5,300,000	22,538,499
その他流動資産	10,566,000	3,830,000	4,344,240	1,122,840	1,122,840
<b>資 産 合 計</b>	<b>78,672,398,705</b>	<b>78,201,687,661</b>	<b>81,903,078,263</b>	<b>81,209,565,588</b>	<b>81,949,712,158</b>
<b>固 定 負 債</b>	<b>8,444,117,894</b>	<b>6,458,135,084</b>	<b>5,747,271,773</b>	<b>4,127,758,867</b>	<b>2,715,578,398</b>
引 当 金	589,357,941	753,305,935	878,163,064	1,024,580,608	1,189,982,631
年 賦 未 払 金	7,834,450,807	5,684,520,003	4,869,108,709	3,103,178,259	1,523,154,847
共同施設工事負担金	20,309,146	20,309,146	0	0	2,440,920
<b>流 動 負 債</b>	<b>1,961,840,974</b>	<b>3,809,116,930</b>	<b>5,124,707,629</b>	<b>3,737,924,161</b>	<b>3,916,704,056</b>
未 払 金	1,450,311,368	2,729,591,843	4,579,126,210	3,114,165,007	3,217,106,008
未 払 費 用	4,965,443	33,607,351	31,749,390	31,709,820	26,922,964
未払消費税及び地方消費税	26,171,000	0	0	65,192,700	74,866,900
その他流動負債	480,393,163	1,045,917,736	513,832,029	526,856,634	597,808,184
<b>負 債 合 計</b>	<b>10,405,958,868</b>	<b>10,267,252,014</b>	<b>10,871,979,402</b>	<b>7,865,683,028</b>	<b>6,632,282,454</b>
<b>資 本 金</b>	<b>28,362,829,800</b>	<b>25,784,994,840</b>	<b>25,522,429,325</b>	<b>27,318,241,264</b>	<b>30,245,696,720</b>
自己資本金	4,934,221,724	4,972,221,724	5,026,221,724	5,465,849,724	7,729,430,008
借入資本金	23,428,608,076	20,812,773,116	20,496,207,601	21,852,391,540	22,516,266,712
<b>剰 余 金</b>	<b>39,903,610,037</b>	<b>42,149,440,807</b>	<b>45,508,669,536</b>	<b>46,025,641,296</b>	<b>45,071,732,984</b>
資本剰余金	36,854,515,172	38,058,478,281	38,724,609,431	39,326,909,611	39,846,394,015
利益剰余金	3,049,094,865	4,090,962,526	6,784,060,105	6,698,731,685	5,225,338,969
<b>資 本 合 計</b>	<b>68,266,439,837</b>	<b>67,934,435,647</b>	<b>71,031,098,861</b>	<b>73,343,882,560</b>	<b>75,317,429,704</b>
<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>78,672,398,705</b>	<b>78,201,687,661</b>	<b>81,903,078,263</b>	<b>81,209,565,588</b>	<b>81,949,712,158</b>